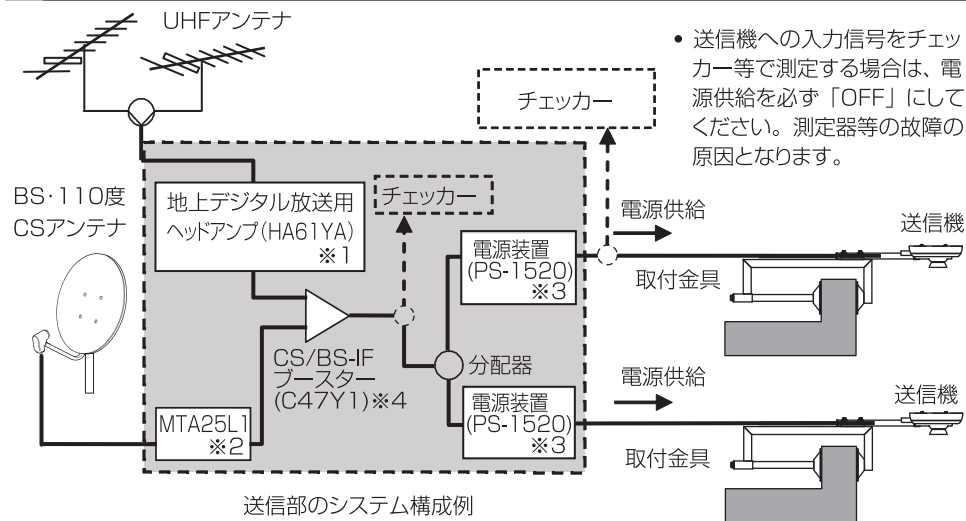


## ミリ波送信システムの構成例



- ※1 地上デジタル放送を伝送する際は、タクシー無線やLTE等を排除し安定したレベルで信号を供給できる地上デジタル放送用ヘッドアンプHA61YAを使用してください。
- ※2 BS・110度CSアンテナへの電源供給には自動利得調整機能により安定したレベルで信号を供給できるミリ波送信機用増幅器MTA25L1を使用してください。
- ※3 ミリ波送信機への電源供給は、電源装置(PS-1520など)を使用してください。
- ※4 分配後のミリ波送信機へのレベル補償用に、CS/BS-IFブースター(C47Y1など)を使用してください。

### (ご注意)

- 送信中は、送信機から40cm以内に近づかないでください。送信機から40cm以内は電波防護指針の基準値を超える強い電波が出ています。40cm以内に人が入り込まない環境であることを確認してから送信機へ電源を供給してください。電波の強さは距離の二乗に反比例して減衰しますので、通常の設置・点検作業では問題ないレベルです。

## お取扱いについて

- ミリ波送信設備で使用する屋内機材は、必ず防雨処理を施した収容ボックスに設置してください。
- 万一の異常に備え、電源プラグは抜くことができる場所に設置してください。
- 機器に異常が生じた場合は、施工業者やメンテナンス契約をした業者にご連絡ください。

※施工業者様向けに取扱・施工説明書を準備しています。  
施工の詳細は取扱・施工説明書をご覧ください。

**カスタマーセンター** 0120-941-542

(受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00 祝日および夏季・年末年始休暇は除く)

携帯電話・PHS・一部のIP電話で上記番号がご利用にならない場合 **03-4530-8079**

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

**DXアンテナ株式会社**

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(1212)

MTX23L1C 4/4

4729

## 安全上のご注意

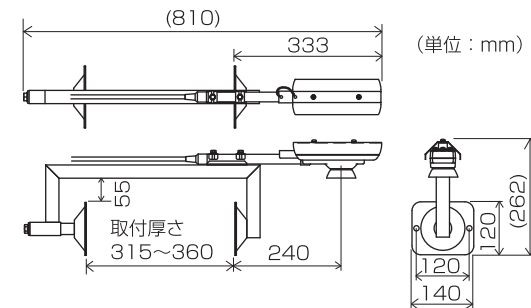
ミリ波送信機を設置する前に、必ずお読みください。

この安全上のご注意は、屋上等に設置されるミリ波送信機に関するものです。製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前によくお読みください。お読みになった後は、紛失しないように保存してください。

**DXアンテナ**

## ミリ波送信機 MTX23L1C

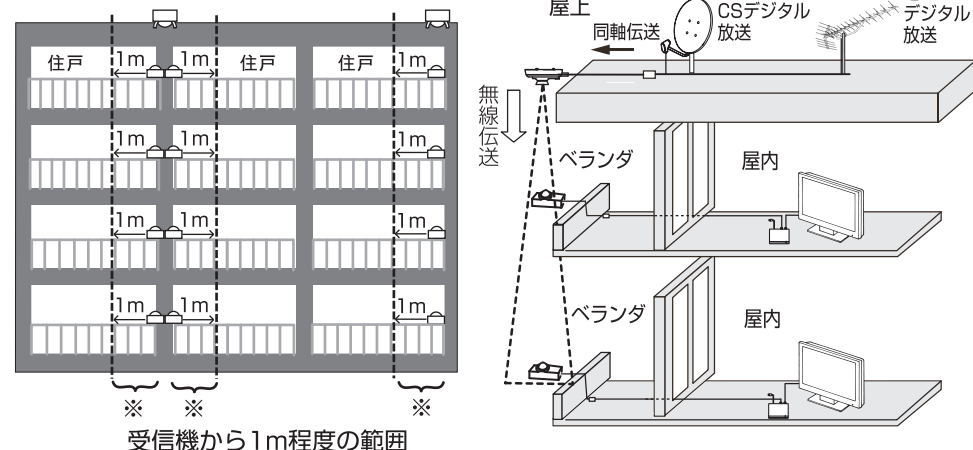
この製品の構成部品は、ミリ波送信機(取付金具付)とF-5防水形接栓です。電源供給には、別売の電源装置をご利用ください。



### 概要

- この製品は地上デジタル放送やBS・110度CSデジタル放送を60GHz帯の信号に変換して送信する装置です。
- 集合住宅の屋上で受信した地上デジタル放送およびBS・110度CSデジタル放送を、屋上に設置したミリ波送信機により無線で各住宅のベランダに送ります。各ベランダに設置したミリ波受信機で受信したテレビ信号は、同軸ケーブルで屋内のテレビ受信機に伝送されます。

### <ミリ波伝送イメージ>



受信機から1m程度の範囲

- ※送信機と受信機の間、電波を遮るものを入れないでください。テレビ放送が映らなくなります。
- 洗濯物やふとんの天日干しなどは受信機から1m程度離してください。
- 下層階の受信設備が陰になり、下層階のテレビが映らなくなります。

安全上のご注意

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

|                                                                                  |          |                                                                                   |         |                                                                                   |          |
|----------------------------------------------------------------------------------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------|----------|
|  | 一般的な注意事項 |  | 機器の分解禁止 |  | 指示を守る    |
|  | 一般的な禁止事項 |  | 接触禁止    |  | 電源プラグを抜く |

 **警告** この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- アンテナ工事およびテレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。機器の設置や配線、接続、点検、移設、撤去については、必ず施設管理者にご相談ください。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。故障や感電、けがの原因となります。
- 送信中は、送信機から40cm以内に近づかないでください。送信機から40cm以内は電波防護指針の基準値を超える強い電波が出ています。40cm以内に人が入り込まない環境であることを確認してから送信機へ電源を供給してください。
- 送信中に送信機の近くに手を出したり、送信機に触れないでください。テレビ放送の受信不能や受信性能劣化だけでなく、下層階の受信機にも影響を及ぼす可能性があります。
- 送信機に接続する同軸ケーブルには電流が流れます。同軸ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、重いものをのせたり、加熱しないでください。火災や感電の原因となります。
- 送信機のケースを開けたり、分解して内部に触れないでください。感電やけがの原因となります。
- 万一、この製品から煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態に陥った場合、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。すぐにこの製品への電源供給を止めてください。その後、この製品に接続している電源装置やブースターなどの電源を切り、電源プラグを抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、施設管理者にご連絡ください。
- 雷が鳴りだしたら、ミリ波送信機や同軸ケーブルには触れないでください。感電の原因となります。

 **注意** この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 送信機や取付金具などに洗濯物や他の物品を掛けたりしないでください。受信不良だけでなく、破損したりして、けがの原因となることがあります。
- 台風の後や積雪の後などは、送信機や取付金具に緩みや異常が生じることがあります。その場合受信不良になったり、そのままにすると破損したりして、けがや故障の原因となることがあります。緩みや異常があった場合は、必ず施設管理者にご連絡ください。
- 降雪により送信機に積雪した場合は、信号品質が低下する恐れがありますので除雪してください。積雪、凍結した時に送信機にお湯を掛けしないでください。けがや故障の原因となることがあります。

規格特性

〈ミリ波送信機〉

| 品 番                     | MTX23L1C         |                    |
|-------------------------|------------------|--------------------|
| 入 力 周 波 数 (MHz)         | 470～710          | 1032～2100          |
| 入 力 信 号 ( 波 )           | 地上デジタル:最大11      | BS・110度CSデジタル:最大24 |
| 標 準 入 力 レ ベ ル (dBμV)    | 74               | 71                 |
| 出 力 周 波 数 (GHz)         | 59.01～61.5       |                    |
| 送 信 電 力 (mW)            | 10 (特定小電力無線局適合)  |                    |
| ア ン テ ナ 利 得 (dBi)       | 23 (標準値)         |                    |
| ビ ー ム 幅 ( 度 )           | ±3.4             |                    |
| 入 力 イ ン ピ ー ダ ン ス ( Ω ) | 75 (F形)          |                    |
| 動 作 電 圧 ( V )           | DC+15±2以内 (同軸重畳) |                    |
| 消 費 電 流 (mA)            | 145標準 (DC+15V時)  |                    |
| 使 用 温 度 範 囲 ( ℃ )       | -20～+50          |                    |

※システム品質確保のため、地上デジタルCNR32dB以上、BSデジタルCNR23dB以上、110度CSデジタルCNR20dB以上の信号を入力してください。  
※外観および規格は改良により、変更させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

〈送信機取付金具〉

|                      |                         |
|----------------------|-------------------------|
| ベ ラ ン ダ は さ み 幅 (mm) | 315～360                 |
| 突 出 し 長 さ (mm)       | 333 (注)                 |
| 外 形 寸 法 (mm)         | 262 (H)×140 (W)×810 (D) |
| 質 量 (kg)             | 約3.1                    |
| 付 属 品                | F-5防水形接栓1個              |

(注) 壁面から送信機端までの長さ  
※外観および規格は改良により、変更させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

※当社のミリ波送信機は、送信出力10mW以下 (特定小電力無線局) の技術基準適合となる工事設計認証を取得しているため、許可や申請などの手続きなしで設置し、ご使用できます。